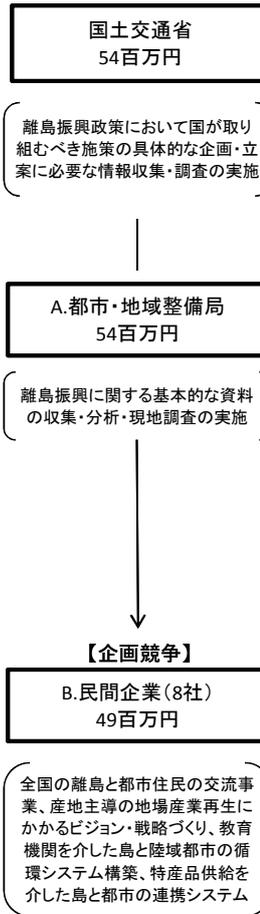


事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	○	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果		<ul style="list-style-type: none"> 先導的な取組に対する支援を行う事業については、より良い成果となるよう、早期の実施段階から厳正な助言等を行う必要がある。 支出先の選定については、企画競争による随意契約から、より競争性の高い一般競争入札への移行について検討する。 本事業は、我が国の領域、排他的経済水域等の保全などの国家的役割等を担っている離島について、離島地域の創意工夫を生かした自立的発展の促進等を目的に条件不利地域である離島地域の活性化を支援するものであることから、引き続き事業としては継続する必要があるが、予算監視・効率化チーム所見の指摘の観点から見直しを行う。 【前回の指摘を踏まえた執行上の改善点】 平成23年度予算執行より、離島の活力再生支援事業補助業務及び離島の交流推進支援調査(アイランダー開催、フードデックス出展)については、発注先の選定について、一般競争入札を導入した。 	
予算監視・効率化チームの所見			
抜本的改善①②④		<p>国が調査を実施する必要性を厳格に精査した上で、官民連携の推進など新たな担い手による自発的、戦略的な取組を促すなど、地域ポテンシャルを引き出す効果の高い調査に重点化を図る。交流事業(アイランダー)や専門展示会(フードデックス)については、各年度の目標を明確に設定するなど、実効性の確保を図る。</p>	
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
<p>反映額:-</p> <p><執行等改善> 国が調査を実施する必要性を厳格に精査した上で、地域ポテンシャルを引き出す効果の高い調査に重点化を図った。</p>			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			

※平成22年度実績を記入

資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位: 百万円)



A. 都市・地域整備局			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
請負	各種調査(離島振興政策において国 が取り組むべき施策の具体的な企 画・立案に必要な調査の実施)	49			
その他	職員旅費等	3			
計		52	計		0
B. 株式会社ニューズベース			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
請負	離島の総合交流推進支援調査(全国 の離島と都市住民の交流事業「アイラ ンダー」の開催、離島産品販路拡大のた め「Foodex Japan」へ出展)	17			
計		17	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロッ
 クごとに最大の
 金額が支出され
 ている者につい
 て記載する。費
 目と使途の双方
 で実情が分かる
 ように記載)

支出先上位10者リスト

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)ニューズベース	アイランダー開催、フーデックスへの出展	17	1	非公表
2	ランドブレイン(株)	離島における必需生活サービス水準に関する調査	11	10	非公表
3	奄美群島広域事務組合	地域自らが考え実現する地場産業の再生～新大島紬プロジェクト～	5	39	非公表
4	特定非営利活動法人パートナーシップオフィス	山形飛島『"しまの家"による活力再生事業』	4	39	非公表
5	特定非営利活動法人いえしま	新たな特産品供給システムを通じた漁村・都市交流の島づくり事業	3	39	非公表
6	一般社団法人へきんこの	島なび学生隊～150人の島から創造する日本と若者の未来～	3	39	非公表
7	(株)メッツ研究所	離島の活力再生事業事務局運営及び全体報告書取りまとめ	3	2	非公表
8	(株)しまの会社	"しまLABO"～しま学連携プラットフォームの形成～	3	39	非公表
9					
10					